



柿
安

2026年4月期 決算説明会資料

2026年6月15日
株式会社 柿安本店

1. 2026年4月期 連結業績



〔通期〕

(単位:百万円)

	2026年 4月期実績	(対売上比)	前年比 増減 (前年差異)	期初予想比 増減 (差異)
売上高	36,072	—	Δ0.1% (Δ32)	Δ0.9% (Δ328)
(売上原価)	16,737	46.4%	+1.3% (+212)	+0.8% (+137)
(販管費)	17,908	49.6%	Δ0.9% (Δ171)	Δ2.1% (Δ392)
営業利益	1,426	4.0%	Δ4.9% (Δ74)	Δ4.9% (Δ74)
経常利益	1,473	4.1%	Δ4.2% (Δ65)	Δ4.9% (Δ77)
親会社株主に 帰属する 当期純利益	811	2.2%	+15.7% (+110)	Δ4.5% (Δ39)

◆ 四半期業績推移



(単位：百万円)

	2026年4月期 第1四半期会計期間		2026年4月期 第2四半期会計期間		2026年4月期 上期		2026年4月期 第3四半期会計期間		2026年4月期 第4四半期会計期間		2026年4月期 下期		2026年4月期 通期	
		前年差異		前年差異		前年差異		前年差異		前年差異		前年差異		前年差異
精肉	3,215		3,096		6,312		4,346		2,915		7,261		13,573	
惣菜	3,105		3,075		6,180		3,688		2,953		6,641		12,821	
和菓子	1,530		1,559		3,090		1,905		1,856		3,761		6,852	
レスト	347		353		700		343		254		598		1,298	
食品	458		304		763		608		154		762		1,525	
売上高	8,657	+37 (+0.4%)	8,389	+200 (+2.4%)	17,047	+238 (+1.4%)	10,891	△38 (△0.4%)	8,133	△232 (△2.8%)	19,025	△270 (△1.4%)	36,072	△32 (△0.1%)
精肉	166		168		335		568		116		685		1,020	
惣菜	229		152		382		440		93		534		916	
和菓子	25		3		28		154		205		360		388	
レスト	0		3		4		△6		△18		△25		△21	
食品	49		△5		43		99		△44		55		99	
調整額	△231		△237		△469		△238		△269		△507		△977	
営業利益	239	△12 (△4.9%)	85	△6 (△6.6%)	324	△18 (△5.3%)	1,018	△71 (△6.5%)	83	+15 (+23.3%)	1,101	△55 (△4.8%)	1,426	△74 (△4.9%)
経常利益	253	△12 (△4.8%)	91	△4 (△4.6%)	344	△17 (△4.7%)	1,034	△70 (△6.4%)	94	+22 (+32.1%)	1,128	△47 (△4.1%)	1,473	△65 (△4.2%)

◆ 2026年4月期 セグメント概要



〔通期〕

(単位：百万円)

	売上高				セグメント利益または損失(△)			
	2026年 4月期	2025年 4月期	前年比 増減 (%)	前年 差異	2026年 4月期	2025年 4月期	前年比 増減 (%)	前年 差異
精肉事業	13,573	13,809	△1.7	△236	1,020	777	+31.3	+243
惣菜事業	12,821	12,817	+0.1	+4	916	1,172	△21.8	△256
和菓子事業	6,852	6,634	+3.3	+218	388	389	△0.2	△1
レストラン事業	1,298	1,345	△3.4	△47	△21	△1	-	△20
食品事業	1,525	1,494	+2.1	+31	99	143	△30.6	△44
(調整額)	-	3	-	△3	△977	△980	-	+3
合計	36,072	36,104	△0.1	△32	1,426	1,500	△4.9	△74

◆ 対前年 利益減 $\Delta 74$ 百万円 理由



- ① 既存店(増益)
- ② 出店/改装/退店による影響(+155百万円)
- ③ 工場関連(+71百万円)
- ④ 間接部門($\Delta 2$ 百万円)
- ⑤ 原材料の高騰($\Delta 385$ 百万円)
- ⑥ その他($\Delta 17$ 百万円)

2. 2027年4月期 業績予想



(単位:百万円)

	2027年 4月期予想	(対売上比)	前年 差異	前年比 増減
売上高	36,000	-	△72	△0.2%
(売上原価)	16,720	46.4%	△17	△0.1%
(販管費)	17,880	49.7%	△28	△0.2%
営業利益	1,400	3.9%	△26	△1.9%
経常利益	1,450	4.0%	△23	△1.6%
親会社株主に帰属する 当期純利益	800	2.2%	△11	△1.4%

◆ 出退店及び改装

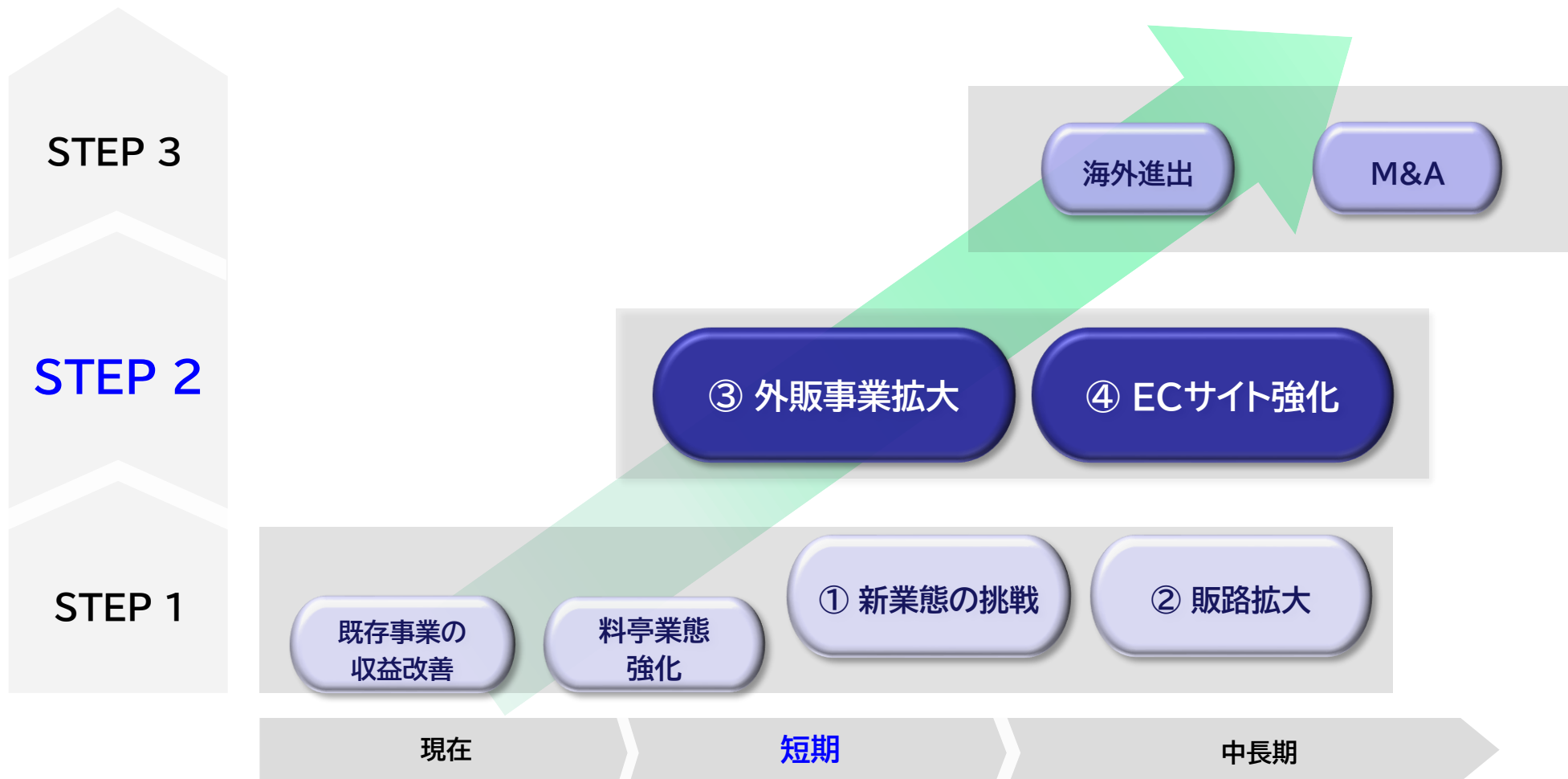


	2026年4月期実績				2027年4月期計画			
	出店	退店	改装	期末店舗数	出店	退店	改装	期末店舗数
精肉事業	1	3	-	38	1	-	-	39
惣菜事業	1	4	3	89	1	-	4	90
和菓子事業	1	3	2	178	3	1	1	180
レストラン事業	-	5	-	11	-	1	2	10
食品事業	-	-	1	9	-	-	-	9
合計	3	15	6	325	5	2	7	328

3. 今後の取り組みについて



－ 成長に向けた8つの戦略 －



3. 今後の取り組みについて



【 STEP 1 】

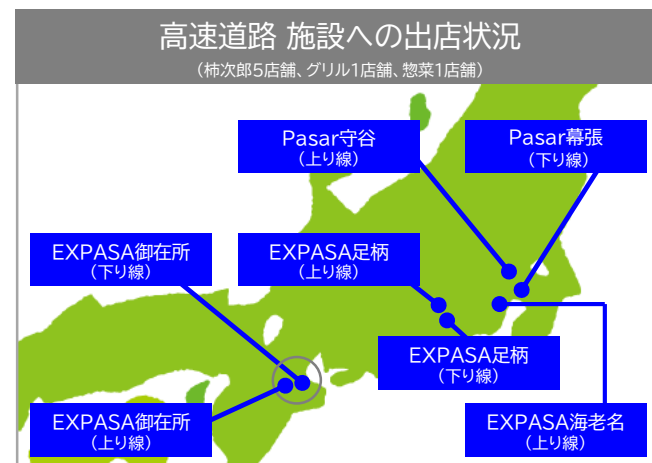
① 新業態の挑戦

⇒ 複合型店舗の収益体制の確立 及び 継続展開

- ・ 高速SAへの柿次郎(和菓子+弁当)出店
- ・ レストラン+和菓子 併存型出店



EXPASA御在所(上り線・下り線)での取り組み



3. 今後の取り組みについて



【 STEP 1、STEP 2 】

② 販路拡大

⇒ 法人等 PB商品の販売

③ 外販事業拡大

⇒ 新商品開発の強化

- ・「瓶詰シリーズ」第2弾の販売開始

⇒ 営業活動の強化

- ・「プレミアム カレー シリーズ」、「瓶詰シリーズ」の販路拡大



3. 今後の取り組みについて



【STEP 2】

④ ECサイトの強化

⇒ 柿安オンラインストアの売上拡大

- ・ 各種キャンペーン、特別セール等の販促を展開

SNSを活用した顧客拡大



限定商品やお値打ち商品を予約サイト限定で販売

- ・ 牛鍋弁当
人気アニメとのコラボ商品、ノベルティ
- ・ 感謝袋
『三重柿安牛』特別販売

4. 創業155周年について



「創業155周年」の取り組み

⇒ 独自ブランドの再強化

『三重柿安牛』



『プレミアムあぐ〜』



希少性と付加価値を訴求し、販売力を強化

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。
また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。